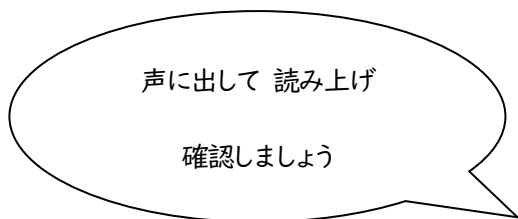


前期中間考査が始まります

本校は、二期制(前期・後期)です。それぞれ、中間考査と期末考査があり、年間4回の定期考査を受けなければなりません。いよいよ6月3日(水)から3日間、今年度、第1回目の定期考査が始まります。

授業は順調でしょうか。授業の内容は理解できていますか。ノートの整理など、今までの学習で不十分なところは、考査まで遅れを取り返しておきましょう。今までの学習成果を評価してもらう大切な考査で、単位の修得・卒業につながるようしっかり学習に取り組んでください。時間に余裕をもって計画的に勉強することで、能力が十分発揮できるはずですよ。下記、定期考査受験心得を読み、考査のルールも確認しておきましょう。



定期考査受験心得



- 1 考査時、入校許可証は机の上に置き、監督者が確認できるようにする。
入校許可証の無い者は受験できない。
- 2 遅刻の場合は直接考査室へ行くこと。
15分以上の遅刻は欠課扱いとして、考査得点の8割を得点とする。
- 3 欠席する場合は、必ず保護者から学校に連絡してもらうこと。無断欠席、正当な理由がない欠席は0点とする。
公欠・忌引等の再考査は、結果の10割を得点とする。
病欠(テスト前に保護者から連絡があり、学校が認めた場合)の再考査は、結果の8割を得点とする。
- 4 正当な理由があり欠席した場合は、速やかに「再考査受験願」を提出し、認められれば再考査を受験できる。
日程については、後日連絡する。
- 5 監督者の指示により、教科書などの荷物、かばんをロッカーもしくは教室の前後に置くこと。
机の中や脇に、荷物を置いてはいけません。



- 6 監督者の指示する座席に着席すること。特に複数教科が一緒の考査室の場合、早めに監督者の指示を仰ぐこと。
- 7 試験中、机の上には筆記用具(及び入校許可証)以外は置かない。筆入れはかばんにしまう。
- 8 途中退 出は、原則として認めない。
- 9 万一、登校後に体調が悪く受験できない場合は、担任とよく相談すること。(緊急時を除く)
別室登校同様に、別室受験は、ない。
- 10 スマホ・携帯電話は、電源を切り(アラーム・着信音等も鳴らないようにする)かばんの中に入れておくこと。
試験中、机の上に置いたり、ポケット等に入れたりしたままにしてはならない。
- 11 不正行為又はそれに類する行為*があった者は0点とする。それ以降の考査は受験できない。
*カンニング、私語、態度不良、監督者の指示に従わない等
- 12 問題用紙も回収するため、解答用紙、問題用紙双方に記名すること。
- 13 終了と同時に筆記用具を置き、番号順に速やかに後ろから解答用紙、問題用紙を回収・提出する。

To Do Memo

テストの 勉強計画や 提出物を 忘れないように 書いておきましょう。

何を いつまで どのようにしましょうか? 終わったら ☑をつけて。 健康に 過ごして 考査は 休まず 来てくださいね。

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |



<保護者の方々へ>

「教務旬報」は、ホームページでもご覧いただくことができます。モバイルサイト(スマホで閲覧可能)も対応しています。

バックナンバーなどもご覧いただけます。

アクセスは以下のアドレスまたはQRコードへ

<http://www.kajogakuen-h.ed.jp/htdocs/定時制の課程/生徒・保護者の方へ/>



もしくは、「霞城学園高校」で検索をお願いします。